

**環境スタートアップのピリカ、産業廃棄物収集・処理の山一商事と連携
産業廃棄物収集車のドライブレコーダーとAIを活用して
ポイ捨てごみの分布状況の可視化を目指す
人工知能・画像解析技術を応用した「タカノメ」の車両版開発を開始**

株式会社ピリカ(本社:東京都渋谷区、代表取締役:小嶋不二夫、以下ピリカ)は、産業廃棄物の収集運搬・中間処理、最終処分等を行う株式会社山一商事(本社:東京都港区、代表取締役:松本大輔、以下山一商事)と連携して、事業用車両のドライブレコーダーのデータを活用し、人工知能・画像解析技術を用いたポイ捨てごみ調査システム「タカノメ」の車両版開発に取り組みます。

■ ポイ捨て調査サービス「タカノメ」について

「タカノメ」は、人工知能を用いた画像解析技術を活用した、ポイ捨てごみ分布調査サービスです。スマートフォンに専用のアプリをインストールして歩道を撮影し、得られたデータを独自開発した画像認識技術で解析すると、歩道の画像に写っているごみの種類や数が分かります。さらに画像の位置情報と地図データを重ね合わせることで、ポイ捨てごみ分布の把握や美化施策の効果測定、清掃ルートの最適化などに活用できます。

■ 今回の取り組み内容

この度、ピリカは山一商事と連携して、事業用車両のドライブレコーダーのデータを活用し、ポイ捨てごみ分布調査システム「タカノメ」の車両版開発に取り組みます。これにより、徒歩での調査を前提とする従来版の「タカノメ」では困難だった、区や市などの単位での広域調査や深刻度の地域比較、調査の高頻度化を可能にする仕組みの構築を目指します。ごみ問題に取り組むスタートアップと、40年超にわたり産業廃棄物処理等の事業を営む企業が手を組み、環境問題の解決・街の美化に取り組みます。

(1)ドライブレコーダーの画像データからポイ捨てごみを読み取るプログラムの開発

ピリカは「タカノメ」のポイ捨てごみ解析技術を応用し、ドライブレコーダーの画像データから路上に落ちているごみの種類や数を解析するプログラムを開発します。

(2)事業用車両のドライブレコーダーのデータを提供

山一商事は、ピリカに産業廃棄物の収集・運搬事業等で運用する事業用車両が常時取得しているドライブレコーダーのデータを提供します。

(3)ポイ捨てごみの分布状況マップ試作

同社の事業対象地域におけるポイ捨てごみの分布状況を計測し、従来の「タカノメ」より広範囲・高頻度で制作・更新するポイ捨てごみ分布マップの試作・仕組み化に取り組みます。

■ 実施時期(予定)

2021年3～6月 基礎プログラムの開発～マップの試作

2021年7～9月 プログラムやマップ制作運用の磨きこみ

■ 今後の展開

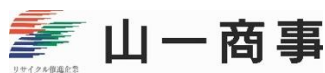
ドライブレコーダーのデータ提供や調査結果の活用などで連携可能な、企業・自治体とのパートナーシップを拡大し、街の美化や環境問題解決への貢献を目指します。

■ ピリカ 会社概要



- ・ 社名:株式会社ピリカ(英名 Pirika, Inc.)
※ピリカはアイヌ語で「美しい」という意味の言葉です
- ・ 所在地:東京都渋谷区恵比寿 1-7-2 エビスオークビル 2, 41 号室
- ・ 事業内容:ごみ拾い SNS「ピリカ」の運営／ポイ捨てごみ分布調査／マイクロプラスチック調査
- ・ 設立年月日:2011年11月21日
- ・ HP: <https://corp.pirika.org/>

■ 山一商事 会社概要



- ・ 社名:株式会社山一商事
- ・ 所在地:東京都港区六本木 7-15-14 塩業会館ビル 9 階
- ・ 事業内容:廃棄物収集運搬・焼却中間処理・安定型最終処分場の運営
- ・ 設立年月日:1979年5月9日
- ・ HP: <https://yamaichishoji.co.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社ピリカ 広報担当 e-mail: info@pirika.org